

研究に関するお知らせとご協力のお願い

2021年11月29日

横浜医療センター糖尿病内分泌内科では、下記の研究を行います。この研究は条件を満たす患者さん全員を対象といたします。もし、この研究への参加を希望されない場合には、対象とはいたしませんので、お問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。

■研究名

『糖尿病管理における糖尿病地域連携クリティカルパスの有用性について』

■研究責任者

独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 糖尿病内分泌内科
医師 田島 一樹

■研究分担者

独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 糖尿病内分泌内科
医師 高橋 麻侑子
医師 末園 太一

■研究の対象となる方

2004年4月1日から2021年3月31日までに、横浜医療センター糖尿病内分泌内科に入院し、当院糖尿病地域連携パス外来に通院した糖尿病患者さん。

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則り、個人情報厳重に保護した状態で行います。

■研究の概要

研究の目的及び意義

糖尿病患者さんの数が増えている中、糖尿病地域診療における治療の平準化が求められています。現在、当科では、糖尿病地域パス外来を通じて、糖尿病非専門の診療所に通院している患者さんにおいて、療養指導をふくめ、自己管理をサポ

ートしています。本研究では、実際に地域パス外来に通院している患者さんの血糖推移を含めた管理状況を解析することが目的です。本研究の成果によって、今後、横浜南西部地域における糖尿病地域医療連携をより発展させていけることが期待されます。

研究の期間

2021年 倫理審査委員会承認日 ～ 2022年 12月 31日

研究の方法

研究の対象となる患者さんに関して、すでに診療録等に記録された下記の情報を収集して解析します。

・臨床所見

年齢、性別、生年月日、身長、体重、BMI、病歴に関する情報（糖尿病家族歴、生活歴（飲酒、喫煙）、糖尿病罹病期間、20歳時体重、最大既往体重、糖尿病合併症など

・血液所見（教育入院時、外来時）

糖代謝：HbA1c、血糖値、u-Alb、CPR

脂質代謝：TC、LDL-C、HDL-C、TG

腎機能：BUN、Cr、eGFR、肝機能：AST、ALT、gGTP

血算：WBC、RBC、Hb、Plt など

・治療：治療経過（

食事療法については栄養指導内容(kal)、薬物療法に関しては、経口薬・インスリン治療経過：導入時期、インスリン必要量など

個人情報等の取り扱い

電子カルテシステムから抽出されたデータに、電子カルテを直接閲覧して得られた追加データを入力したのち、連結可能匿名化して解析を行います。

利益相反に関する状況

開示すべき利益相反は特にありません。

研究に関する情報公開の方法

医学に関する学会等にて発表し、最終的に学術論文化します。

その際、データは個人が特定されない方法・内容に限るものとします。

■研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

本研究は既存の診療録情報を利用した後方視的疫学研究であり、対象者への文書や口頭によるインフォームドコンセント取得は困難であるため、相談に対しては個別に対応します。お問い合わせ先までご連絡ください。

■お問い合わせ先 ※平日 9 時 00 分 ～ 16 時 00 分

医師 田島 一樹（研究責任者）

独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 糖尿病内分泌内科

〒245-8575 横浜市戸塚区原宿 3-60-2 電話 045(851)2621（代表）